

大徳寺とその塔頭

茶の湯ゆかりの禅刹

愛蔵版

淡交
別冊

巻頭特集

巻頭言

「茶と禅は一味」

大徳寺第十五代管長 高田明浦

聚光院をたずねて

聚光院住職

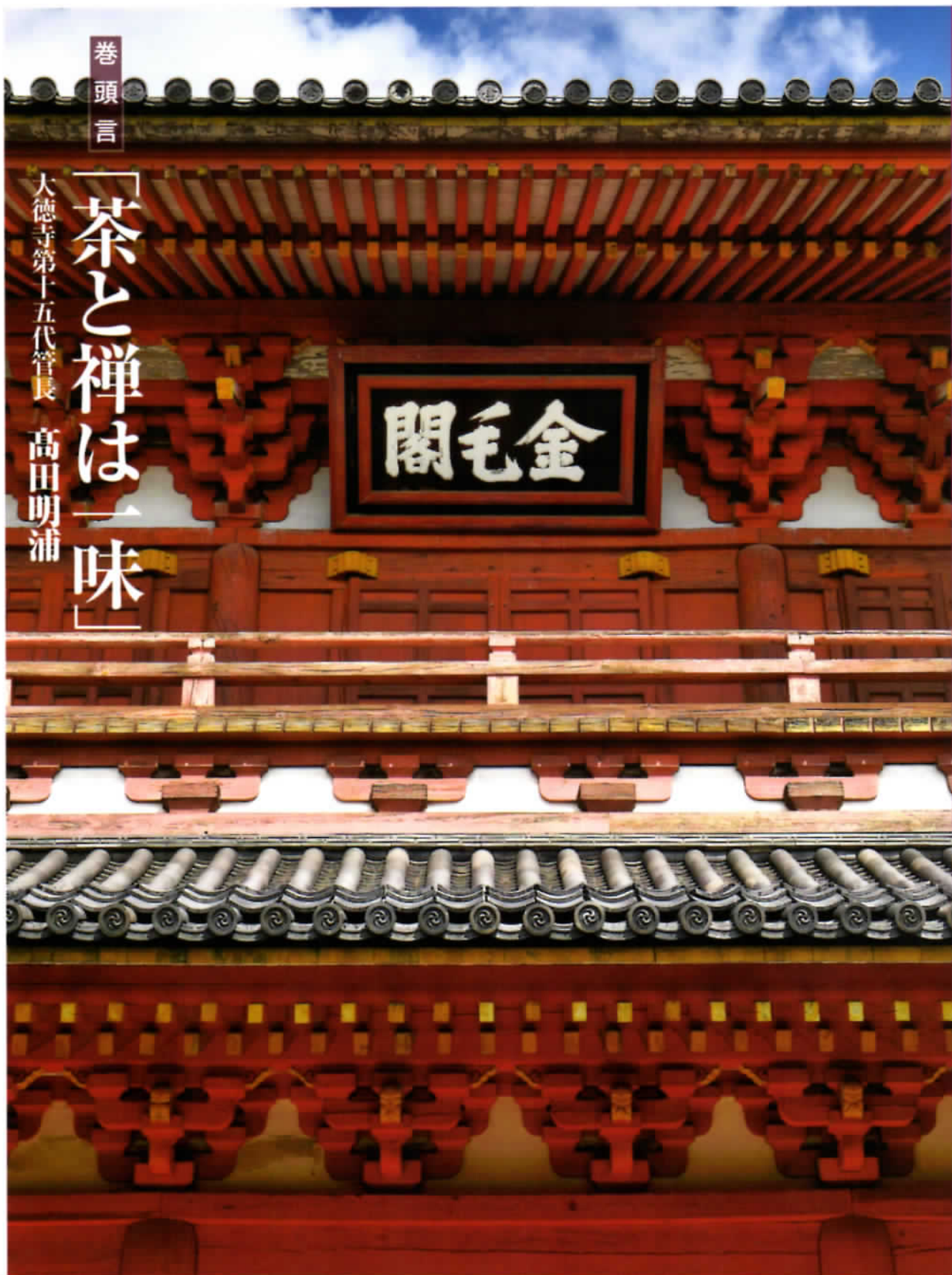
放送作家

対談・小野澤虎洞×小山薫堂

大徳寺本坊、別院、塔頭案内

大徳寺で禅茶体験 坐禅・月釜・精進料理 etc.

食事・一服・手みやげ 大徳寺周辺ガイド



創業三百年の帛紗専門店

北村徳齋帛紗店

手になじみ、道具に優しい風合いを大切に作られる帛紗は、赤・朱・紫色は四種の厚さが選べ、色柄ものも多数揃う。約四百種を取り扱う古帛紗は一枚一枚柄の出方が異なるので、お店でゆっくりと選びたい。そのほか飾り用の小さな「まめふくさ」もある。茶器を持参して仕覆を誂えてもらうこともできる。干支・御題ものも充実。



聚光院本堂の遊猿図襖絵に意匠を採った古帛紗。予約受付中（2015年11月現在）。8,000円（税別）。



色帛紗は約70色を展開。

京都市上京区寺之内通堀川西入ル東西町414/☎075 (414) 0293/土曜、日曜、祝日、お盆、年末年始休/9時～17時（事前連絡があれば調整可）/駐車場有/●塩瀬無地帛紗（赤・朱・紫）5,000～6,500円、塩瀬無地色帛紗5,500円、友禅帛紗6,500円、古帛紗3,000～30,000円（税別）

町家で出会う、手摺り紙の美しさ

木版手摺りの紙を用いて、小さなステーションナリーからインテリア用までを手がける「かみ添」。紙に写しとられた文様には独特の立体感やゆらぎなど、手摺りならではの味わいがある。町家を改装した店内には、雲母引き紙を貼った襖や、柿渋・弁柄を用いた小粋な紙パネルなどが掛けられている。襖紙などは別注にて製作。



贈る方も、もらう方も嬉しくなるカードが見つかる。



町家を改装した店内は静謐な印象。

京都市北区紫野東藤ノ森町11-1/☎075 (432) 8555/月曜休（不定休あり）/11時～18時/駐車場無/●便箋セット1,400円、ポチ袋3枚入1,000円（大・小あり）、封筒付二ツ折カード1,000円（税込）

大切に使用したい上質な和装小物

店内には帯、帯揚、帯締をはじめ和装靴、数寄屋袋など和装小物全般が並ぶ。いずれも上質な品が取り揃えられ、たとえば、オリジナルの手織り生地を用いる数寄屋袋は柄の出方が美しく、重厚な風合いがある。今日庵のほどこかくに店舗を構え、お盆・年末年始以外は営業しているので、いざという時に頼りになる和装小物店。



蓬菜袋と数寄屋袋。しっかりと織り込まれた生地の逸品。

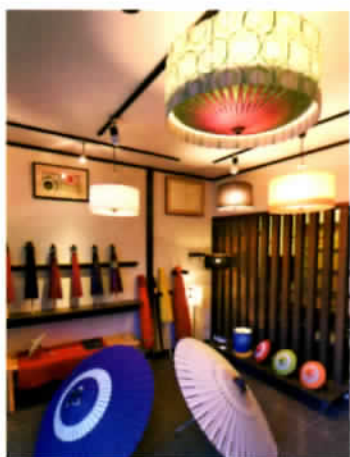


はんなりとした色使い、古典文様の美しい風呂敷。

京都市上京区堀川通寺ノ内下ル/☎075 (415) 0206/お盆・年末年始休/10時～18時/駐車場有/●風呂敷4,700～33,000円（名入れ可）、蓬菜袋45,000円、数寄屋袋48,000円（税別）

野点傘も手がける老舗和傘屋

江戸後期創業の日吉屋。店内には、蛇の目傘や番傘などさまざまな和傘が並ぶ。着物姿になじむ伝統的な和傘以外にも、和日傘や和傘の骨組を活かしたモダンな照明も一見の価値あり。シルエットや色合いにこだわって作られる野点傘には数種類がある。二階の工房では職人が日々腕を磨き、修理も請け負う。



実際に傘を開き、その美にふれたい。



京都市上京区寺之内通堀川東入百々町546/☎075 (441) 6644/土曜、日曜、年末年始休/10時～17時/駐車場無/●野点傘117,600円～、番傘28,000円～、蛇の目傘28,000円～、日傘16,000円～、照明19,000円～（税別）